プロジェクト

参考文献の調査

# 参考文献の調査

- <a href="https://scholar.google.co.jp/">https://scholar.google.co.jp/</a>にアクセスする
- キーワードを入力して検索すると関連論文が表示される



# キーワード:形態素解析



### 演習 1

好きなキーワードで以下の条件を満たす論文を 調査して、チャットに送信してください。

• 送信例:論文のタイトル(2019)引用元:20

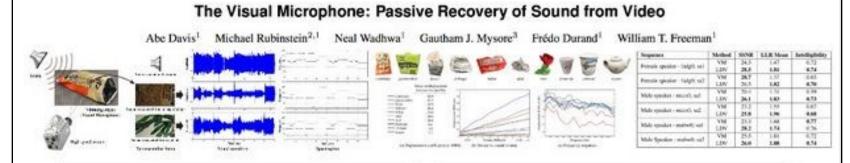
- 条件:
  - ・論文の被引用数が5以上
  - ・2014~2020年の論文

# 早い論文の読み方

- 概要→結論→実験→関連研究
- 論文を読み終えたら以下の項目でまとめる
  - ・どんなもの?
  - ・ 先行研究と比べてどこがすごい?
  - 技術や手法のキモはどこ?
  - ・どうやって有効だと検証した?
  - ・議論はある?
  - ・次に読むべき論文は?

落合先生の資料から引用

## 例



### どんなもの?

高速カメラの映像からその場所でかかっていた音を 復元する. 一眼レフを使った例も検証した.

#### 先行研究と比べてどこがすごい?

レーザー手法 (レーザードップラー) は80年代からあったが、本手法ではレーザーを当てなくてもハイスピード動画から音を復元できる。

### 技術や手法のキモはどこ?

動画から微細な変化を検出する手法 [Wu et al 2012]や他を音声に応用

200711510 落合陽一 #1 (仏コース)

### どうやって有効だと検証した?

レーザードップラーと比べても、有用なデータが出た、統計的誤差を比較した。

スピーチを復元してみて周波数分布を比べてみた。 音響解析してみて振動範囲を調べた。

#### 議論はある?

軽くて硬いものは精度よく復元できる。 光を当てないでよい分レーザーより便利かもしれない。

#### 次に読むべき論文は?

Wu, et al 2012, かな

# 演習 2

• 前スライドのように見つけた論文の内容をまとめて、Hoppiiに提出してください。